

ジェームス・ダン

(ジェームス・ダンは、直江津小学校校歌の作曲者です) 令和5年3月20日



コロナ禍での成長

私が直江津小学校に着任して3年が経ちます。この3年間は丸々コロナ禍でした。誰もかれもがマスク生活を余儀なくされました。子どもたちにとって、この間は一体どのように記憶されるのだろうかと考えます。例年できたはずの体験や学びができなかったことも確かです。しかし実際の子どもの様子を見てみるとそんな心配をよそに直小っ子はしっかりと成長していると感じます。今年は古城小学校との統合元年でもありました。旧古城小の子どもたちにとって始業の4月は不安だったと思います。多少のトラブルはあったにしても子どもたちは直ぐに仲良くなり学校生活を充実させていきました。子どもたちの生命力というか人間力に今更ながら感動しています。

振り返って、コロナ禍一年目には「欠けたドーナツ」の話を子どもたちにしました。「ドーナツの欠けた部分に目がいきがちですが、まだ残っているところはたくさんあります。」という簡単な話で、できないことや足りないところに目を向けるのではなく、今できることに感謝して精一杯それに取り組むことが大切という講話です。そして、感染症予防で様々な活動は制限されましたが、あえて対話や話し合いを重視しました。なぜなら、どんな状況でも、人間は人とのかかわりを通して学んでいくからです。「人間」という言葉も人と間と書きます。人は人との間で学び人間になります。

上越教育大学の赤坂真二先生ゼミの連携と支援により全学級での「クラス会議」に取り組んできました。様々なクラスの問題や個人の悩みに寄り添うことで人の考えや痛みを感じることができるようになってきたと思います。不安なコロナ禍でしたが人との対話や話し合いを大切にすることでクラスの中で子どもたち同士の安心感が高まってきたように思います。

加えて、子どもたちだけでなく教職員も、直小ミーティングと称して定期的に教職員同士の話し合いを継続してきました。子どもも教師もコロナ禍における話し合いの意義は、「互いにケアできる共同体の形成」です。不安や困難を一人で悩むのではなくみんなで共有し解決の糸口を探る。それは人間にしかできない教育的な営みです。この3年間、直江津小学校の子どもたちも先生方も対話や話し合いを通して信頼感を高め合っています。それこそが人としての大きな成長であると感じています。コロナ禍という災厄がかえって成長の糸口を示してくれました。

「災い転じて福となす」という言葉が示すように直小は、この前向きな気持ちを共有し、さらに「みんなが成長する学校」となるように気持ちを合わせ邁進していきます。まずは23日の終業式、24日の卒業式が晴れやかな一日となるよう教職員一同全力を尽くしてまいります。

最後に今年度、保護者の皆様、地域の皆様から直江津小学校への温かいご理解とご支援を賜りましたことに心より感謝申し上げます。本当に有難うございました。



校長 長谷川明寿

子どもたちの成長

1年生



1年間の成長を振り返り、自分の一番見てもらいたいものを発表しました。子どもたちは緊張していましたが、どの子も精いっぱい、発表できたと思います。また、自分の発表をうまくできかどうかだけが、成長ではありません。友達の発表をどのような態度で聞いているか、しっかり拍手できているか、それもとても大切です。

新1年生との交流会がありました。スラッグラインの体験を取り入れたのですが、やさしく手をつないで渡らせていました。

終始、優しいお兄さんお姉さんとして、新1年生に接していました。

2年生



「やなぎさわ先生ありがとうの会」に向けて準備を頑張りました。感謝の気持ちを持ち、それぞれのチームに分かれてプレゼントやゲーム、黒板の飾りなどの準備をしました。

友達と協力し合う姿が多く見られ、クラスとしてのまとまりが出てきました。

3年生



きずな学年も、いよいよ上学年の仲間入りです。六送会の後、体育館に残って5年生からの言葉をきいた意味について、教室に帰ってきて子どもたちに話しました。とても真剣に、中には大きく頷きながら、私の目をじっと見つめて聞く姿もありました。

憧れられる学年をめざして、きずな学年も進んでいってほしいと思います！

4年生



六送会では、20分という時間内に全校のみんなが楽しめる企画をしようと、アイデアを出し合いながら話し合いを重ねました。

みんなが楽しめるクイズにするにはどうしたらよいだろうと考える姿やみんなの前で堂々と司会をしたりクイズを出したりする姿は、とても立派でした。自分のことだけでなく、周りの様子に気を配り、思いやりの気持ちをもって行動していることが伝わってきます。

5年生



先週の金曜日に行われました6年生を送る会では、一人一人自分の役割が分かり、全力で取り組む姿がありました。

3学期は、「6年生を送る会」を軸に活動に取り組んできました。この活動を通して、高学年としての役割や責任を果たすことの大変さを学んだことと思います。時には、各担当での話し合いがうまくいかなかったり、説明が上手にできなかったりと、戸惑う場面はいくつかありました。しかし、個人差はあるものの、子どもたちがそれぞれに得意なことを生かし、足りないところを互いに声をかけ合いながら準備を進める姿に大きな学びがあったと思います。

6年生



学習参観日、マーチングの引継式がありました。緊張感で包まれた体育館。その瞬間、伝統が引き継がれました。最後の演奏、思いのこもった音が心に響いてくるようでした。堂々と、胸を張って退場する姿に、やり切った自信や達成感が表れていました。

マーチングを通して自らの成長を自覚できたことに加え、教えてきた4年生の成長を心から喜ぶその心が、何より美しく、成長した証です。「光らせる者こそ光っている」

直小のマーチングをしっかり受け継ぎ、次へ繋いだこと、伝統を引き継ぐために尽くした6年生を誇らしく思います。

令和4年度 活動報告

冬季スポーツ

国立妙高青少年自然の家 (R5.2.2)	雪遊び	1、2年生全員
リージョンプラザ上越 (R5.1.19)	スケート教室	3、4年生全員
池の平温泉スキー場 (R5.2.10)	スキー教室	5、6年生全員

マーチングバンド

直江津小学校汐なり運動会 (R4.5.28)	マーチング演奏	5、6年生全員
直江津祇園祭マーチング披露 (R4.7.26)	マーチング演奏	5、6年生全員
マーチングバンド引継式 (R5.2.17)	マーチング演奏	4～6年生全員

科学研究・模型工作		
第58回 上越市児童生徒科学研究発表会	奨励賞	4松 野口 莉央奈 「表面張力について調べる」
	奨励賞	6松 武田 明日花 「木か？石か？木石はどちらにちかいのか？」
各種作文・書写		
新潟県競書大会 硬筆の部 新潟県競書大会 毛筆の部	準特選	2年 伊藤 環 3年 細谷あさひ
「前島密とふれあう」ふれあいハガキコンクール	佳作 秀作 特別賞 佳作	4年 武田 紗弥花 5年 佐藤 茜梨 5年 佐藤 千咲 6年 武田 明日花
上越地区小中学生俳句大会	入選	5年 直江 業成 5年 丸山 率
第68回青少年読書感想文全国コンクール	奨励賞	6年 吉原 百花
第42回上国連書写技能認定書き初め会	会長賞	3年 細谷 あさひ 4年 木水 綾乃 5年 伊藤 息 5年 梅澤 拓都 5年 岡田 彩瑚
第21回新潟県硬筆書き初め大会	準特選	2年 伊藤 環
絵画		
第53回新潟県ジュニア美術展覧会	奨励賞	3年 池田 剛
		3年 福嶋 逞琉
		5年 梅澤 拓都
第63回 新潟県児童生徒絵画・版画コンクール 絵画の部	準牧田賞	2年 伊藤 環
	特選	1年 木水 恵翔
		2年 船木雄紀士
		3年 笠原 惇平
		3年 鷹股 莉々
		6年 竹内 湖心
		6年 星野 憩
第63回 新潟県児童生徒絵画・版画コンクール 版画の部	特選	4年 富澤 圭太
		5年 秋山 洋介
		5年 土肥 龍生
第17回上越信金小学生版画展覧会	金賞	1年 佐々木稀子
		6年 吉原 百花

あいさつメダル授与式・同窓会入会式



2月24日（金）、あいさつメダル授与式と同窓会入会式がありました。

あいさつメダル授与式では、一人一人が呼名され、相澤社長様から6年間のあいさつの功績を讃え、金メダルをかけていただきました。式が始まる前は和やかな雰囲気でしたが、いざ始まると空気は一変。児童の振り返りでは、「緊張した」ことがたくさん書かれていました。卒業式に向けてのよい経験になったと思います。続く同窓会入会式でも、その立派な態度を中澤会長様から褒めていただきました。自分への誇り、直小生としての誇りをもって、新たな春を迎えてほしいです。

第3回学校運営協議会（今年度最後）



あいさつメダル授与式と同窓会入学式の後、今年度最後の学校運営協議会が行われました。

委員の皆様からは、教育活動の振り返りということで、お一人ずつ話をいただきました。話の中では、クラス会議の効果があつたこと、多くの行事ができたこと、無事に150周年事業が終了したこと等、肯定的なご意見をいただきました。

また、来年度へ向けてのご意見もいただきました。やはり、この直江津・古城地域、直江津小学校をいつまでも好きでいてほしいという声が多かったです。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

後援会で購入させていただきました

地域の皆様、いつも直江津小学校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

学校では、年度末を迎え大掃除が始まっています。そこで、後援会費でコードレスクリーナーを2台購入させていただきました。以前から使用している掃除機が故障したため、学習環境を整えるために購入させていただきました。どんな場所にでも使えるのでとても便利です。操作も簡単で、子どもたちも使えそうです。

大切にに使わせていただきます。ありがとうございます。



令和5年度1学期の主な行事予定

4月	6日(木)	新任式、始業式
	7日(金)	入学式
	12日(水)	第1回PTA実行委員会
	13日(木)	地域児童会5限
	17日(月)	後援会理事会
	21日(金)	授業参観・学年懇談会・PTA総会・体音文総会
	27日(木)	～28日 家庭訪問(所在確認のみ)
5月	1日(月)	全校遠足 →【2日(火) 予備日】
	12日(金)	第1回学校運営協議会
	23日(火)	上越教育大学教育実習(～27日)
	27日(土)	汐なり運動会 →【28日(日) 予備日】
	29日(月)	運動会代日休業日
6月	9日(金)	授業参観日
	20日(木)	避難訓練
	21日(金)	第2回PTA実行委員会
	28日(水)	いじめ見逃しゼロスクール集会
	29日(木)	6年生修学旅行(～30日)
7月	3日(月)	地域児童会
	5日(水)	個別懇談(～7日)
	21日(金)	1学期終業式
	24日(月)	夏季休業(～8月29日)
	26日(水)	祇園祭マーチングパレード
	29日(土)	御撰米



教育広報誌「かけはし」54号について(お知らせ)

この度、新潟県教育委員会において教育広報誌「かけはし」54号が作成されましたので、御高覧いただきますようお願いいたします。

※データは新潟県HPに掲載しておりますので、下記URL又はQRコードからご確認ください。

1 「かけはし」54号掲載ページ

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/1191169877149.html>

2 QRコード

教育広報誌

令和5年(2023年)3月6日発行 vol.54

かけはし

QRコードから見る 

または

新潟県 かけはし

で検索 



新潟県教育委員会